

漁梁園名立工業城

【工業城近況報告】

宿舎F棟、G棟



名立工業城 6番目の宿舎が3月末に完成いたします。この宿舎の特徴は、5階建てで宿舎スペースは2階～5階各フロア10部屋で1部屋12名、最大で120名が居住可能です。また、7番目の宿舎も同タイプにて着工開始、06年7月完成予定です。この2つの宿舎が完成しますと、計算上この工業城内で最大2736名が居住できることとなります。(一般宿舎を1部屋12名、幹部宿舎を1部屋2名で居住とした場合)

『森岡香港有限公司 清溪工場』

02年より当工業城で操業しておりましたが、3月末に合併にて独資会社として移転することになりました。新会社名は、「森岡中原塑膠製品(深セン)有限公司」本社工場: 深セン市宝安区福永鎮、分公司工場を中山市黄圃鎮に設立いたしました。主力の各種パッケージ製品は、工業部品向けを中心に幅広い業種に採用されております。商品等お問い合わせ等は、加藤工場長様まで、ご連絡お願いいたします。

電話 : 0760-330-9800

ファックス: 0760-330-9802

又、この事により当工業城A棟が空になり、入居を希望される企業を募集しております。尚、A棟に関する詳細情報は当社ホームページに記載しております。以下アドレスをご覧ください。

<http://www.minlilicence.com/vacancy/index.html>

ちょっと気になる事

【華東地区との転廠について】

転廠とは、加工貿易企業(来料加工、進料加工)間での、保税貨物の国内間の移送ですが、広東省内企業間では頻繁に行われております。しかし、最近では華東地区の企業進出の増加に伴い華南地区と華東地区との転廠を要求されるケースが増えてまいりました。税関法的には実施することが可能ですが実際にはいろいろな問題が発生することが想定されます。保税品は全て中国内に輸入してから加工して輸出するまで、場所と数量(重量)を常に管理し、その状況を税関に報告しなければなりません。そのため、納入側は受け側と状況をすりあわせる必要があります。そして両社の合意後、両社の管轄税関に申請をして税関の許可をとって、初めて転廠が可能になります。実際には上記のように両社間のすり合わせ、管轄税関の対応問題等でなかなか上手く転廠が出来ないケースが大半です。…裏わざが必要かも?!

清溪鎮住宅紹介

前回から始まりました清溪鎮住宅事情紹介、今回は「碧月灣花園」です。清溪鎮の中心万豪酒店から南側の深セン方面に位置しております。マンションタイプと一戸建てタイプがあり一戸建てタイプのほうは、管理費だけで月800元と簡単には住めない高級な住宅です。一方マンションタイプのほうは、1DKで1500元～、2DKで2500元～になっております。1年前までは、もうすこし安かったのですが、前回紹介しました南峰花園と同様、近くにスーパーやレストラン、その他にスポーツジムや理髪店、喫茶店があり生活に便利だけ



〈一戸建てタイプ〉

でなく環境も静かなところですので今後も家賃が上がっていくでしょう。



〈マンションタイプ〉

注: 家賃はオーナー及び賃貸条件、等で差があります。ご注意ください。

清溪鎮紹介



清溪鎮にまた新しく日本料理屋がオープンいたしました。店の名前は「浅草」で、鉄板焼きあり、コース料理あり、豪華な内装で、高級な雰囲気演出しております。居酒屋風日本食屋に飽きた方には、一度お試されは如何でしょうか? 場所は、清溪鎮中心万豪酒店並び南側ビル一階です。

編集部より

日経ビジネス 1月23日号に社長 吉沢のコメントが紹介されました。その号は「世界の工場に異変アリ。それでもまだ中国で作りますか?」という中国進出に対してネガティブな特集でした。反日感情や労働コストの上昇と以前より中国進出にする環境は厳しくなっておりますが、その逆境でも進出するからには皆様全て成功して欲しいという願いからの苦言です。記事をご覧になりたい方は、編集部までお気軽にご連絡ください。

***** 名立編集部 *****
E-mail: minli@minlilicence.com
TEL: 0769-8733-8958
FAX: 0769-8733-8957 (小倉、金)